



ひかり

No.4

URL <http://www.kojimachi-e.ed.jp/>

平成28年6月30日
千代田区立麹町小学校
校長 山田 茂利

梅雨の晴れ間、校庭から子供たちの元気な声が聞こえてきます。

過日は学校公開・道徳授業地区公開講座にご来校賜りありがとうございました。子供たちの一日一日の積み重ねの様子をご覧いただけたかと存じます。1学期もまとめの時期になりました。この後各学年・学級では学んできた内容を確認し、成長を認め、課題を明らかにして夏休みを迎えられるように指導してまいります。

さて、6月の学校だよりで「ふれあい月間・麹町小学校思いやり月間」に合わせて「いじめ問題」に関連する一冊の本をご紹介しましたが、もう一つ「いじめ問題」についてお伝えしたいことがありますので、今号でも引き続きお話することにします。

私は、世の中から無くなってほしい（法律*にもなった／なってしまった）“いじめ問題”について考える時、いつも子供の頃に誰とはなく言われた「弱いものいじめは、とても恥ずかしいことだ。」という言葉の思い浮かべます。また、祖母から言われた「誰も見ていなくても、御天道様が見ているからね。」という言葉の思い出します。どちらも私の心の奥深くに刻まれている言葉であり、この二つに共通することは“恥ずかしい”という気持ち（心）です。

そして、この“恥ずかしい”という心（感覚）には、二つの意味があり、誰もがもっている心だと思います。一つは、他の人から非難されることを恥ずかしいと感ずる「他者の目」という心です。またもう一つは、「私としたことがこんなことをしてしまった」という「自らを恥じる」という心です。人はこの心に支えられながら、よりよく生きようとしているのではないのでしょうか。

しかし、残念ながらこのような恥の感覚が薄くなってきているのでしょうか。「他者の目」や「自らを恥じる」ことを考えなくなると……。そういう人に不足している心は、自尊感情なのだと思います。自己を信頼し、自尊心のある人は、「私としたことが、恥ずかしい」というようなことは“あまりしない”し、“もし、してしまったとしても反省する”ことができます。

本年度も、度々お話ししています通り、自尊感情を高めるために、未来への希望である子供たちを誉め、自分のよさやできるようになったことを実感できるよう、学校・家庭・地域等がそれぞれの役割の中で教育に取り組んでいきましょう。（「法律*」：「いじめ防止対策推進法」平成25年9月28日施行）



お礼

日枝神社山王祭 山車曳きについて

6月10日(金)に4・5年生児童は、日本三大祭に数えられている日枝神社山王祭（2年に1度）の祭礼行列山車曳きに今回も参加させていただきました。

子供たちは、この山車曳きを通して、地域の伝統・文化を肌で感じることができ、今まで以上に地域への愛情を深めたことと思います。お世話をいただきました町会をはじめ関係の皆様にご挨拶申し上げます。ありがとうございました。

お知らせ

校庭の冷水器について

教育委員会（子ども部施設課）にお申し、校庭の冷水器（ウォータークーラー）を、低学年でも利用しやすいロータイプのものに変えていただきました。関係の皆様ありがとうございました。

学校公開・道徳授業地区公開講座アンケートについて

6月3日・4日の学校公開・道徳授業地区公開講座のアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートは、学年・学級の教育活動に関する内容がほとんどであり、多くの方から高い評価をいただきました。なお、学年に関する内容の一部は、7月の保護者会でお話しし、その他のご意見等は今後教育活動の改善に役立たせていただきます。

また、幼稚園から学校への移動する際の上履きのことや、道徳授業地区公開講座のPRについては、今後改善いたします。

夏季休業中の工事について

夏季休業中に次の「普通教室増設他改修工事」を行います。

これらの工事に伴い何かとご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 工事概要

- 2階のコンピュータ準備室、学校運営室（PTA室）、職員更衣室、事務室、印刷室等を普通教室3室及びスクールカウンセラー室に変更
- 学校運営室（PTA室）、職員更衣室、事務室、印刷室、教育相談室の新設
- 4階給食厨房の改修

2 工事期間等

- 7月22日（金）から8月28日（日）〔一部9/16まで：仕上げ工事〕

この間、教職員以外の方は校舎2階へ入れませんので、職員室に御用がある場合は、受付でお申し出ください。

*工事期間中は工事場所に仮囲いをする。（立ち入り禁止）

*工事資材等の搬入には交通誘導員がつく。

*東門使用不可(工事用)

3 その他

- 夏季休業中の「水泳指導」「学力育成教室」は、年間予定でお知らせしています通り実施いたします。また、千代田区児童家庭支援センターが実施する「夏のすくすくサークル学習相談」も行います。詳しくは後日お知らせするとともに、7月の保護者会（学年・学級）で補足してお話しいたします。

※学校では、子供たちに夏季休業中の水泳指導などに参加するときの安全指導を行います。各ご家庭でもご注意をお願いいたします。なお、工事資材等の搬入には交通誘導員が付き子供たちの安全等に注意します。

平成28年度運動会「組体操」について

本年度の「組体操」は、次に掲載する千代田区教育委員会の「千代田区立学校における組体操の在り方について（通知）」に基づき、6年生の表現種目として実施します。なお、7月の保護者会で、5年生の表現種目、6年生の表現種目ともに、各学年から詳細について保護者の皆様にご説明します。

平成28年4月28日

千代田区立学校長 殿

千代田区教育委員会
教育長 島崎 友四郎
(公印省略)

千代田区立学校における組体操の在り方について (通知)

運動会等で実施される組体操については、一体感や達成感等を得ることができるとの理由から、多くの区立小学校の運動会の演目として取り入れられています。しかしながら、全国で年間8000件を上回る負傷者が発生し、なかには重症骨折や脊髄損傷などの重大な事故も起きていることが報道されています。組体操における安全対策については、別添のとおり、平成28年3月25日付、スポーツ庁政策課学校体育室から「組体操等による事故の防止について」との事務連絡が発せられています。また、東京都教育委員会も本年1月「体育的活動における安全対策検討委員会」を設置し、検討を行ってきましたが、検討委員会委員の意見等を踏まえ、3月24日付で別添のとおり「東京都における組体操等への対応方針」を決定するとともに、東京都教育委員会教育長名で、都立学校長宛での通知を発しています。

運動会における組体操の実施については、千代田区教育委員会にも、保護者や区民から様々なご意見が寄せられているところです。教育委員会としては、安全という観点に加え、組体操の教育的価値も踏まえ、協議を重ねてきました。

その結果、今後の方針を下記のとおり決定しましたので、各学校においては、この方針に基づき、事故防止の徹底を図るようよろしくお願いします。

記

- 1 学校の教育活動として、運動会等で組体操を実施しようとする場合は、児童生徒の発達段階や運動能力等の実態と教職員の指導力等を考慮し、安全上の問題点や教育的意義などについて、各学校で十分に話し合っ決定する。
- 2 組体操を実施するにあたっては、児童生徒や保護者に、ねらいと内容、安全対策等について、十分に周知する。
- 3 いわゆる「ピラミッド」と「タワー」については、不可抗力による怪我等の危険性が高いことから、平成28年度は原則として休止とする。

千代田区教育委員会は、今後、安全対策や制限の設定、代替種目の選定等について調査検討し、それらを総合的に評価したうえで、次年度以降の実施について決定する。

【担当】子ども部指導課

学年・学校の窓

麴町のよいところ、たくさん見つけました

2年担任 寺田 美弥、岩田 真美、橋本 由貴恵

2年生は6月下旬に、みんなが住んでいる町のすてきなところを発見しようと、『町たんけん』に行きました。平河町方面を探検しているとき、麴町中学校の前では、「僕たちもここに通うのかな。」「建物が大きいね。」など中学生になった時のことを想像していたり、平河天満宮では、宮司さんからお話を聞き本堂にも入らせていただいたりして、「麴町の歴史や文化」に触れることができました。麴町方面を



探検しているとき、警察署や消防署の方からお話を聞き、パトカーや消防車も見せていただくことで「いつも私たちのことを守ってくれているんだ。」「かっこいいな。」など、直接見たり聞いたりしたことで、さらに興味をもつことができましたようです。また、道を歩いているときに「こんなところに保育園があるんだ。」「ごはん屋さんていっぱいあるんだね。」など多くの発見がありました。探検後に感想を聞くと、「麴町ってたくさんよいところがあるね。」「もっと詳しく調べたい。」など自分たちの町により興味をもってくれたようで、私たち担任も嬉しく感じました。

陸上記録会～努力は決して裏切らない！～

6年担任 井熊 毅、住吉 香織

6月1日（水）に6年生は、千代田区立小学校陸上記録会に参加しました。記録会前は、一人一人が目標タイム（達成することが少し難しい記録）を設定し、それに向かって練習を重ねてきました。

そして当日、真剣な表情でゴールラインを全速力で駆け抜ける姿は、とても美しかったです。また、閉会式の講評の中で、練習の成果がどの程度発揮できたかを問われると、多くの子が「十分に発揮できた。」と答えていたことがとても印象的でした。

目標を達成できた子も、そうでない子もいました。しかし、精一杯たゆまぬ努力をしてきた子供は、この先自分が壁にぶつかった折、必ずその時の一生懸命だった自分が全力で励ましてくれる（経験が力になる）はずです。

これからも、何事にも全力で取り組むことができるよう、麴町小学校の子供たちを、全力で支援していきます。



特別活動（委員会活動・クラブ活動）で学ぶこと

特別活動部 末永 亜由

特別活動とは、「学級活動・児童会活動（委員会活動）・クラブ活動・学校行事」の4つの内容について、望ましい集団活動を通して、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方について考えを深め、自己を生かす能力を養うための教育活動です。

望ましい集団活動とは

- 活動の目標をみんなで作ります。 ○目標達成の方法を話し合って決めます。
- 役割分担をし、協力して取り組みます。

例えば委員会活動では、5・6年生全員と、4年生6名の児童が委員会に所属し、よりよい麴町小学校にしていこうと意欲的に活動をしています。決められた常時活動を責任もって果たすとともに、より豊かな学校生活づくりのために課題を見つけ、何ができるか考えを出し合い、仲間と協力し実践しています。

また、クラブ活動では、4・5・6年生の児童が興味のあるクラブに所属し、学年や学級が異なる友達と協力してクラブの計画や運営をしています。どのクラブでも、試行錯誤しながらみんなで楽しんで活動できるように工夫する姿が見られます。

この他の特別活動においても、引き続き子供たちがより楽しく豊かな学級・学校生活をつくることができるように、各教育活動が充実した活動となるよう支援していきます。【6月7日（火）学校日記から「図書委員の1年生への読み聞かせの様子」】

